

**オオタバコガの発生が広範囲で確認されています！**

**ほ場を見回り、早期発見と適宜防除に努めましょう！**

**1 作物名 大豆、野菜類、花き類**

**2 病害虫名 オオタバコガ**

**3 発生現況**

- (1) 巡回調査の結果、大豆の発生地点率及び夏秋トマトの被害果率は平年より高かった(図1)。
- (2) フェロモントラップ調査において、7月1～16日までの誘殺数が前年より多かった(名取市:24頭(前年0頭)、大崎市:162頭(前年104頭))(図2)。
- (3) 高温が発生に好適であり、向こう1か月の平均気温は高く、チョウ目害虫の発生に好適な環境が続くことが予想される。

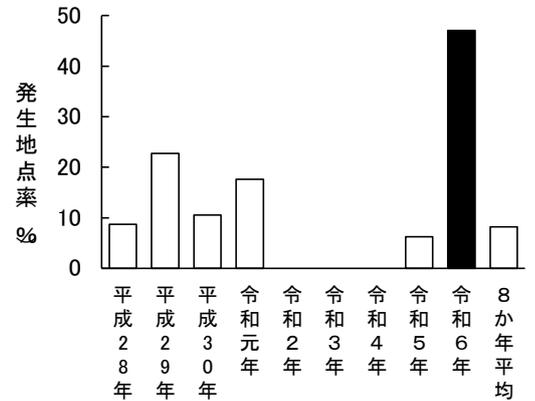


図1 大豆におけるオオタバコガ発生地点率

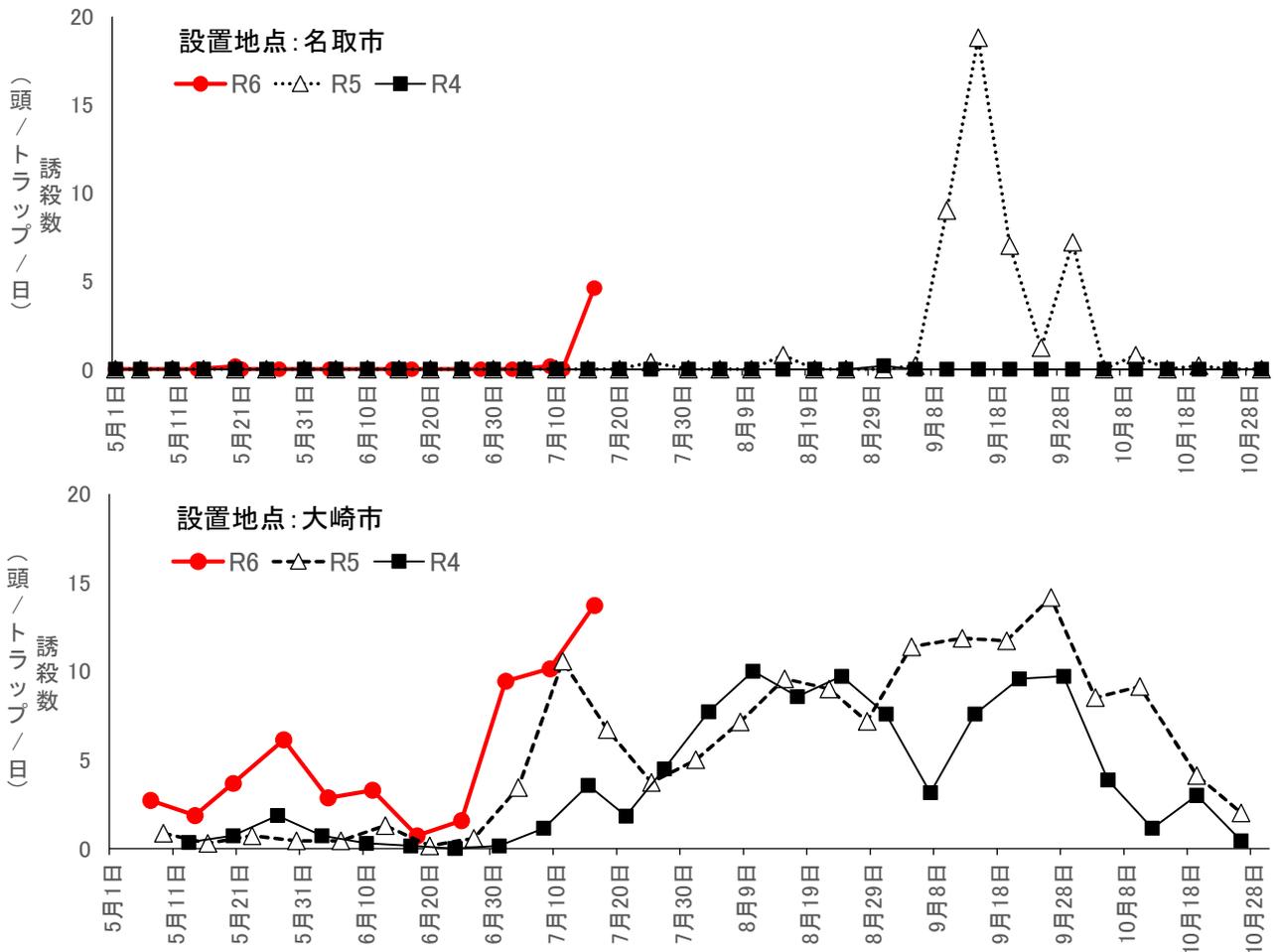


図2 フェロモントラップ調査におけるオオタバコガの誘殺数



写真1 オオタバコガ老齢幼虫によるトマト被害果

写真2 キャベツに食入するオオタバコガ老齢幼虫

## 4 防除のポイント

- (1) 多くの植物を餌にする広食性害虫であり、大豆や野菜、花き等の多くの作物を加害する。今後も10月までほ場への飛来が続くことが予想されるため、こまめにほ場を見回り早期発見に努め、適宜薬剤防除を行う。
- (2) 作物に穴を開けて潜り込む性質があり、生長点や蕾・花・果実等に食入した幼虫や齢期が進んだ幼虫は薬剤の効果が低くなるので、若齢幼虫までに薬剤防除を行う。
- (3) トマトやナス等の被害果や各種被害株は、内部に幼虫が生息している場合があるので、ほ場外へ持ち出して適切に処分する。
- (4) 施設栽培では開口部へ防虫ネットを設置し、成虫の施設内部への侵入を防ぐ。
- (5) 薬剤抵抗性の発達を防ぐため、RACコードが同じ薬剤の連続散布を避ける。

### 農薬危害防止運動実施中！

宮城県では、6月1日から8月31日を農薬危害防止運動実施期間と定め、農薬の安全・適正使用を推進しています。農薬による事故を未然に防ぎ、消費者の皆さんに安全・安心な農作物を届けるため、農薬は適正に使用しましょう。



農薬危害防止運動  
リーフレット

#### 《お問い合わせ先》

宮城県病害虫防除所

〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4-17

TEL:022-275-8982 FAX:022-276-0429

E-mail: [byogai@pref.miyagi.lg.jp](mailto:byogai@pref.miyagi.lg.jp)

★宮城県病害虫防除所から『メルマガ』で  
発生予察情報の発表をお知らせしています★



宮城県病害虫防除所  
トップページ



メルマガ  
登録フォーム